



さかえ保育園

H30.11.30(金)

秋から冬への移り変わりで、落ち葉がヒラヒラと舞い落ちる季節となりました。

日中は暖かい日もあり、戸外で元気よく遊んでいます。

〈たんぼぼ組〉

「アルプス一万じゃく」や「モンチッチ」などの伝承遊びが流行っています。遊び方が分からない子も、教えてもらいながら一緒に遊べるようになりました。今ではクラスみんなが楽しめる遊びです。戸外遊びの時には「先生なわとび持って行っていい？」と尋ねるなど自分から目標をもってなわとびを練習する姿が見られます。

〈ゆり組〉

平仮名への関心が深まり、たくさんの平仮名を書いたり、絵本の文字を指でなぞりながら読む姿が見られるようになってきました。ワーク活動では、鉛筆の持ち方や姿勢に気をつけながら取り組んでいます。戸外遊びでは、「いろおに」や「かくれんぼ」などルールのある遊びを好み、「みんなでやろう！」と誘い合う姿が見られます。また、なわとびの練習も始め目標に向かって頑張っています。

〈さくら組〉

当番活動が始まり、活動を通して困っている友達に声を掛けたり、手助けをしたりする姿が見られるようになりました。また、平仮名や数字に興味をもち始め、鉛筆を正しく持ち書いたり、なぞったりできるよう頑張っています。

〈ふじ組〉

好きな遊びをする中で友達との会話でのやりとりが多く見られるようになってきました。ワーク活動では、鉛筆の正しい持ち方を覚え、数字をなぞったり自分で書くことができるように頑張っています。

〈きく組〉

最近では、数字に興味をもち、すうじのうたを元気いっぱいうたったり鉛筆の正しい持ち方を覚え、楽しくワーク活動に取り組むことができている。当番活動では、保育者や友達の手伝いを積極的に行っています。

〈もも組〉

すうじのうたをうたったり毎日日付の確認を行う事で、数字に興味をもち始めました。また、「しっぽとり」や「いすとりゲーム」など簡単なルールが分かり始め、みんな楽しんでいきます。

〈うめ組〉

絵の具を使った製作では、手の汚れも気にせず色々な型（丸、三角、四角など）のスタンプを押し楽しそうに活動していました。言葉数も増え保育者や友達とのやりとりを楽しむようになってきました。

〈ばら組〉

いろいろな歌をうたっている中で「手をたたきましょう」が大好きで「ワッハッハ」「ブンブン」「エーンエーンエーン」等笑ったり怒ったり泣いたりする仕草がとても可愛く、みんなが楽しんでいます。

全国一斉避難訓練 11月1日(木)

11月5日の津波防災の日になみ、地震と津波の避難訓練が行われました。放送が流れると机の下に隠れ、頭をしっかりと守ろうとする姿が見られました。また、津波の放送が入ると素早く階段を上がり、屋上まで逃げることができました。いつ起こるか分からない災害に備え、毎月避難訓練に取り組んでいます。



七五三神社参拝 11月14日(水)

年少組は年長組と年中組はクラスのお友達と手を繋ぎ、狐島稲荷神社に行きました。歩道橋や車が通る道では「かいだんあるよ!」「くるまきたよ!」と声を掛け合い歩く姿が見られ神社では「なんておねがいする?」と楽しみにしながら順番を待っていました。

お子様方がますます健やかに御成長されますようお祈り申し上げます。

